

平成20年1月15日

各位

会社名 株式会社レナウン
代表者 代表取締役社長 岡 康久
(コード番号 3606 東証第一部)
問合せ先 経営企画室広報担当部長
伊東 甲二
(TEL: 03-5496-8485)

業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年10月17日の中間決算発表時に公表いたしました平成20年2月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 20年2月期業績予想数値の修正（平成19年3月1日～平成20年2月29日）

(連結)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	180,000	1,800	2,000	100
今回修正予想(B)	175,500	△2,400	△2,100	△3,800
増減額(B-A)	△4,500	△4,200	△4,100	△3,900
増減率(%)	△2.5	—	—	—

(単体)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	94,900	900	900	1,000
今回修正予想(B)	90,400	△1,800	△1,800	△1,600
増減額(B-A)	△4,500	△2,700	△2,700	△2,600
増減率(%)	△4.7	—	—	—

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値が異なる可能性があります。

2. 修正の理由

単体については、残暑が長引いたことに加えて衣料消費が落ち込んだことにより、秋冬物商戦が低調に推移し、前回予想の売上高を下回る見込みであります。また、売上高の減少による売上利益の落ち込みを販売管理費の圧縮で補いきれず、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を大きく下回る見込みであります。

なお、特別利益として不動産売却益約900百万円、特別損失として持分法適用会社であるレナウンジャージの清算損約470百万円を含む関係会社清算損等約800百万円を計上する予定であります。

連結については、単体での要因に加え、ロンドンアクアスキュータムのブランド再構築を中心とする改革の遅れに伴う売上高の減少により、前回予想を大きく下回る見込みであります。

以上から、当社の業績予想を標記のとおり修正いたします。

以 上